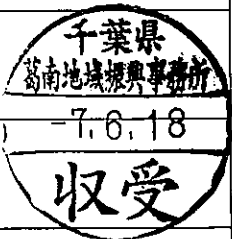
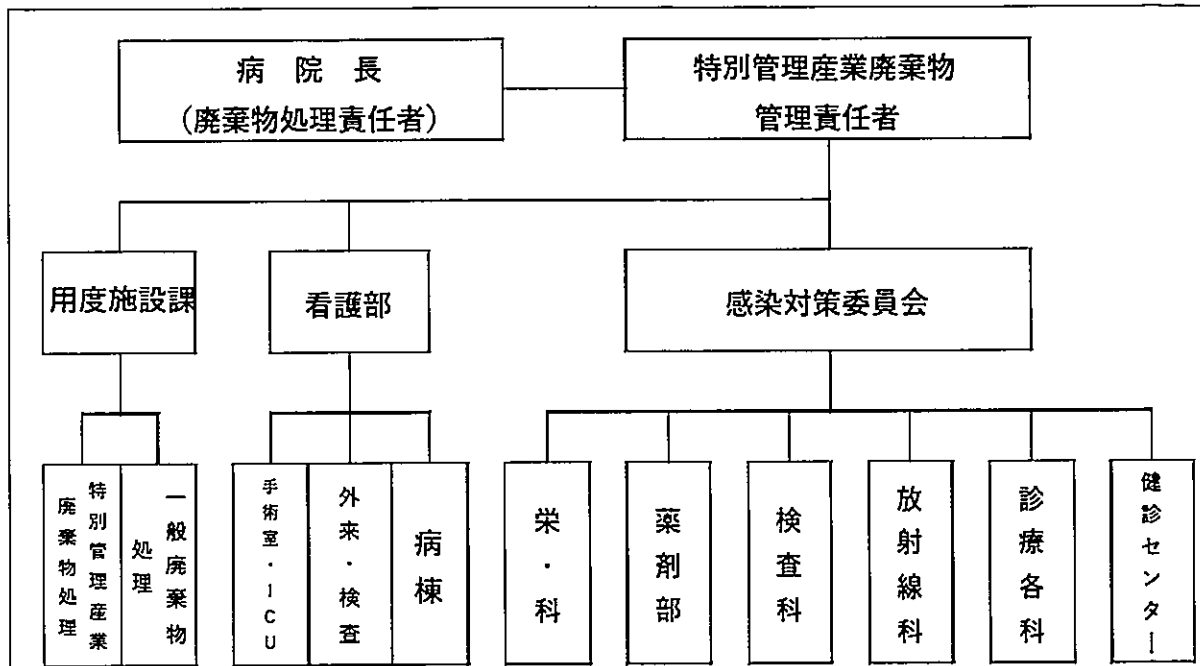


(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和 年 月 日	
千葉県知事 熊谷 俊人 殿	
提出者 住 所 千葉県習志野市泉町一丁目1番1号 氏 名 社会福祉法人 ^{思陽} 済生会 千葉県済生会習志野病院 院長 小 林 智 電話番号 047-473-1281	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	社会福祉法人 ^{思陽} 済生会 千葉県済生会習志野病院
事業場の所在地	千葉県習志野市泉町一丁目1番1号
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：医療、福祉 中分類：医療業
② 事業の規模	病床数 400床
③ 従業員数	実人員914名（医療従事者数790人、非医療従事者数124人）
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	(院内) 廃棄物発生場所 → 特別管理産業廃棄物 → 保管庫 1. 感染性産業廃棄物 2. 引火性廃油 (院外・委託) 収集運搬 → 中間処理場 → 最終処分場



特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	111.853 t	2.863 t
	（これまでに実施した取組） 再利用の徹底はこれまで通り行ってきた事により、本年度は感染性廃棄物の減少となったが、外来含む検査が増えてきたため、廃液の増加となっているのが現状です。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	110.735 t	2.85 t
	（今後実施する予定の取組） 医師の増加に伴い手術件数の増加が考えられる。患者さんの理解を得ながらディスプレイの見直しを含め、リサイクル製品への取組の強化をしていく。また、職員へも排出抑制を呼びかけていく。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 感染性廃棄物はすべてスタンドを利用しバイオハザードマーク入りの指定容器を使用している。
② 計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃棄物抑制のため院内への呼びかけや、廃棄物処理施設への見学を行っていく。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） これまでに当院で再生利用を行ったことはない。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き、再生利用を行う予定はない。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） これまでに当院で熱回収を行ったことはない。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き、熱回収を行う予定はない。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） これまでに当院で埋立処分または海洋投入処分を行ったことはない。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き、自ら埋立処分または海洋投入処分を行う予定はない。		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全処理委託量	111.853 t	2.863 t
	優良認定処理業者への処理委託量	111.853 t	2.863 t
	再生利用業者への処理委託量	23.770 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ディスプレイ製品の使用削減のため、患者さんへの理解と職員への廃棄物の知識向上のための指導を実施している。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全 処 理 委 託 量	110.735 t	2.85 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	110.735 t	2.85 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	23.770 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 感染性廃棄物内分別によるペール容器の色分け		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	114.716 t	
	(今後実施する予定の取組等) 特別産業廃棄物全て電子マニフェストとなった。		
※事務処理欄			